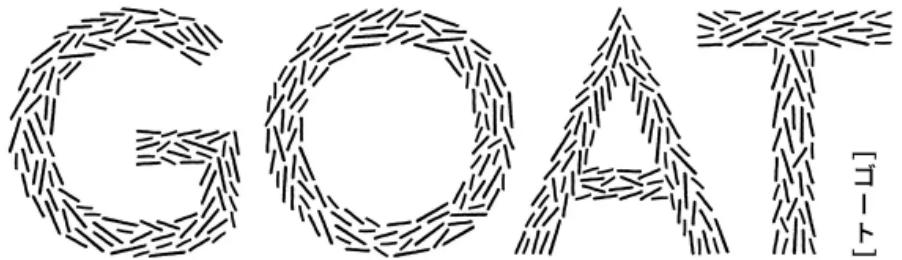


小説を、心の栄養に。

紙で刊行する新文芸誌



「ゴート」



次号の「GOAT」第4号は
6月3日発売決定！

ジャンルを超えた作家たちが寄稿する

大特集は『 食 』



★「食」に関連のある広告主様などございましたら、
何なりとご連絡下さい。※食と関連なくともお待ちしております！

●編集特集では、恒例となった加藤シゲアキさんが選考委員を務める
「GOAT×monogatary.com文学賞」の発表も行います。

<https://dps.shogakukan.co.jp/goat>

刊行形態	不定期刊
次号発売日	2026年6月3日発売予定
予価	510円（本体464円）
判型	A5判
創刊	2024年11月27日
発行部数	13万部

編集長メッセージ



GOAT編集長
三橋 薫

紙で刊行する新文芸誌「GOAT」は、「自分たちが心の底から読みたい、みんなに読んでほしい小説を集めた文芸誌を作りたい」という編集部の思いから誕生しました。誌名の由来は、紙を愛してやまない《ヤギ》と、《Greatest Of All Time (=史上最高の)》の頭文字から。

「かつてない紙の文芸誌を作りたい」という気持ちを込めています。エンタメや純文学といった線引きは一切なしで、もっと小説をカジュアルに。心の栄養になるような、ただ純粋に「面白い！」と思ってもらえるような小説をお届けしていきます。

また、新たな読者と出会うため、紙の本にアクセス出来ない読書困難者に向け、電子書籍の配信やテキストデータの提供、オーディオブックでの配信などを進めていったり（読書バリアフリー）、小説界にとどまらないクリエイターの発掘にも積極的に Go at (=取り組む) していきます。

小説の新たな可能性を探っていきましょう。

ページをめくれば

世界が広がる。

小説を、心の栄養に。



主要な読者層・発行部数

毎号恒例で加藤シゲアキさん、藤ヶ谷太輔さんなどの起用もあり、女性から多くの支持を集めています。また、年齢別ではおもに20代～50代が中心読者となっており、他社の文芸誌にはない、文学を愛する活動的な幅広い層に、発行ごとに購読されています。

創刊号 2024年11月発売



紙145,500部 + 電子4,600DL
累計15万100部

TOTAL 43万100部！！

第2号 2025年6月発売



紙144,800部 + 電子4,200DL
累計14万9,000部

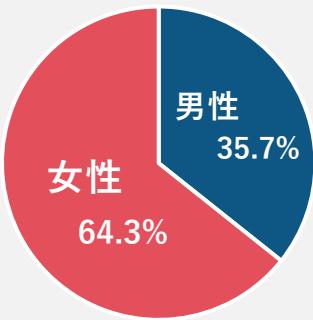
第3号 2025年12月発売



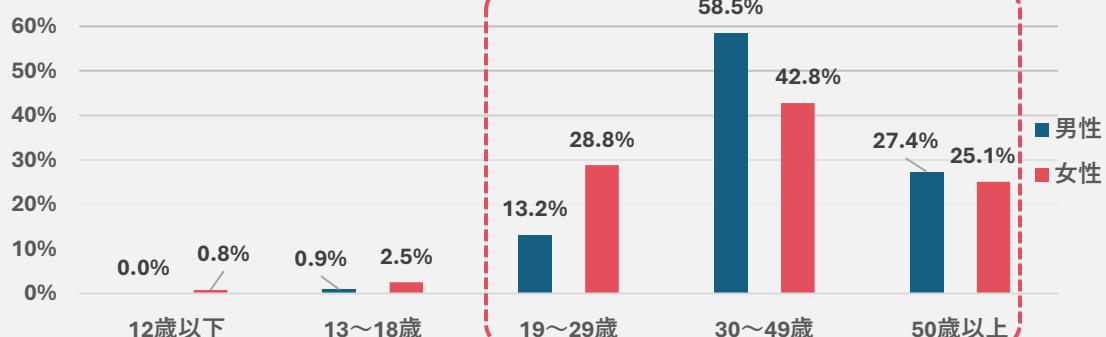
紙130,000部 + 電子1,000DL
累計13万1,000部

文芸誌界隈では珍しい驚異の発行部数をたたき出しています！！

性別



女性が約6割



20代は女性による圧倒的な支持、30～40代が最も多く、50代以上にも幅広く読まれています。

リサイクル、サステナブルな「GOAT」の方向性に沿った

過去のタイアップ事例

『GOAT』のマスコットキャラクター「ゴートくん」。

素朴でゆるゆるとした姿が愛らしく、読者に大人気。そんな「ゴートくん」を起用したイラストタイアップは、ちょっとした箸休めとして多くの読者に届きました。



エプソン販売株式会社様

新たな紙の可能性を探る旅②
ゴートくんがゆく! 小学館 「再生紙工房」編

小学館が編集部から出した古紙を回収し、社内で新たな再生紙を製造している…そんな噂を聞きつけたゴートくんが、小学館本社から徒歩3分の再生紙工房にやってきました！

これがPaperLabだ！

1 古紙を回収する
複数部からコピー用紙を回収し、荷物から汚れている紙を分けます。カッキスなども除去。分別した古紙はそのまま新たな紙に生まれ変わります。

2 Paper Labに通す
Paper Lab(ペーパーラボ)は、エプソンが2016年に開発した世界初の再生紙用機器です。再生紙を生産できる再生紙工房として、環境、社会とももちろんのこと、再生スタイルが社内で実験するので、機密費にも関わっています。

3 再生紙が完成!
オリジナルノート
再び印刷へ
複数に複数した複数機

PR 協力：エプソン 販売株式会社 [PaperLab製品] [スマートキャンプ製品] [環境・共創の取組]

エプソン販売の「Paper Lab」は古紙から再生紙を作る乾式製紙機。比較的小さなスペースに設置可能で、事業所単位での導入も進んでいます。小学館にも導入されており、その再生紙は『GOAT』のチラシなどでも使用されています。その再生紙作成過程を紙が大好きな「ゴートくん」に体験してもらうタイアップを実施しました。

全国農業協同組合連合会様

新たな紙の可能性を探る旅①
ゴートくんがゆく! Rems ペーパー編

企業の加工・製造過程で余ったもの(余流)を原料として、大王製紙が新たな紙をつ正在り…そんな噂を聞きつけ、ゴートくんが向かった先は、田んぼでした。

私たちの食卓にならぶお米。それは収穫した種から育てることで出来上がりります。その過程で大量に落ちる稈の一部は、農業者に廻されてしまうことなく、農業者の方で資源として活用されています。みんなの手で資源を考えるところは、このたび大王製紙に紙の原料としても採用しました。

もみ殻が紙に？

もみ殻は、大王製紙の工場や紙の原料となる木の幹から削り落とされた部分で、そのまま捨てると、森林資源を奪うだけでなく、燃やしても二酸化炭素を放出します。そこで、もみ殻を資源として活用することで、廃棄した紙は、お粥、財布、本など、今後多様な商品として使われていきます。

Rems
名門 ZEEN-NOH

大王製紙とJA全農のコラボによって生まれた紙である「Rems」。廃棄されることの多いもみ殻を紙の原料として有効利用し、パルプに混ぜて作られたものです。その製造過程を「ゴートくん」起用のイラストを使い、わかりやすく解説。その紙は実際に『GOAT』創刊号でも使用され、サステナブルな社会を目指す広告主さまのイメージアップに繋がりました。

広告メニュー



スペース	掲載料金（円）	原稿寸法と形態 (天地×左右mm)	申込み切	校了
表4	500,000	157×148	発売日の 80日前	
表2	400,000	210×148		
表3	400,000	210×148		
4C2P タイアップ	1,500,000			発売日の 30日前
1C2P タイアップ	1,000,000	見開き		
1C3P タイアップ	1,500,000	見開き起こし片起こし いずれも可	発売日の 90日前目安	

※表2・表3につきましては、重要な文字、絵柄は、天地各5mm 左右各5mm（ただし、ノド側は7mm）入ってくことのないよう作成いただきますようお願ひいたします

お問い合わせ



小学館 メディアビジネス局 吉田 圭一郎

☎ 03-3230-5364

✉ yoshi116@mail.shogakukan.co.jp



※小説家起用タイアップにつきましては、担当までご相談ください（別途、起用料がかかります）

『GOAT Winter2026』本日発売︕

今回の共通テーマは「美」︕︕︕
お値段は創刊号から引き続き破格の510円（ゴートだけに）！
写真の錦糸町製作版が作製したゴート君が目印です︕せひ、お買い求めください。

#GOAT #ゴート



今話題の本として、
全国の書店でSNSでの拡散や
ブース展開もしていただいたで
す！

ありがとうございます。



【雑誌】オススメ
#GOAT winter2026
3号の特集は美+装丁も綺麗なグラデーション+対談も豪華な顔ぶれが並ぶ一冊で何度も楽しめる︕
今なら、1号（愛）2号（悪）meetsも揃っていますので、ぜひお立ち寄りください。

#小学校 #ゴート



今号も豪華
芥川賞作家から
藤谷太輔×朝井リョウ
天音、など絆々たる顔ぶれ
#ゴート #GOAT
文芸誌の棚

『GOAT Winter 2026』

待望の小学館GOAT第3号が発売︕︕
今回は「美」がテーマです。
今なら1号、2号も在庫ございます。
めいくるみゴート君と皆様のご来店を
お待ちしております。#ゴート



日「GOAT 2026 Winter」大好評
気雑誌の第3号目で
あります。当店

見て大きく展開

さらに︕︕

文芸誌としては
異例の注目を集め、
数々のメディアにも登場！

12月9日に日本経済新聞社が発表した「2025年日経MJヒット商品番付」にも選ばれ、文芸誌としては異例の注目を集めています。
TBS「THE TIME」（12/23）、テレビ朝日「グッド！モーニング」（12/10）、BSテレビ東京「あの本、読みました？」（11/20）、などテレビ番組での紹介も話題に。

「あの本～」に出演した作家・朝井リョウさんには、「GOAT」の魅力について「質は下げずにハードルを下げている文芸誌」と語っていただきました。



文芸誌GOATの特設コーナーが出来ました！

今なら1号、2号もたくさんあります！
今井書店出雲店の新人（新やぎ？）のGOAT担当のゴートくんも売り場でお仕事中です！
こんなに豪華な文芸誌が510円だなんて！

